



TAKATSU NETWORK

医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2019年◆秋号(2019年10月発行)

Vol.66

季節の写真館 “多摩川花火大会”



このたびの台風19号で被害に遭われました方々の、一日も早い復旧をお祈り申しあげます。

病院長

総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

超高齢化社会・日本の医療について

副院長 主任内科部長 中村良司



2025年には全ての団塊の世代の方々が75歳以上となり、日本の高齢化もいよいよ佳境を迎えることとなります。

日本の場合、これに核家族化の影響が加わるので、高齢の患者さんが医療機関を独りで訪れる機会が今以上に多くなることでしょう。一方で、SNSの発達なども相まって、「道徳的成熟度」が高まりつつある世の中は、医療機関に対してもインフォームドコンセント等の説明責任を強く要求するようになってきています。

しかし、独りで来院されたご高齢の患者さんにとっては、高度に発達した医療に関する説明が理解困難か、あるいは説明を受けたことすら覚えていないなどといった事態が生じる可能性は今以上に高くなり、それに関連したトラブルが今以上に多くなることは容易に想像されます。独居の高齢者は現実によく存在し、そのためにこそ介護制度が活用されているわけですが、その役割を理想的レベルまで果たすのはなかなか難しいのが実情です。また超高齢者の場合には、入院によるせん妄の出現等による転倒・

転落の危険性や診療行為に対する抵抗、せん妄の治療に対する鎮静がかえって嚥下機能を低下させ逆に誤嚥性肺炎が高まるリスク、侵襲的治療が必要な場合の治療そのものによる障害のリスク、更に当面の疾患がおさまっても、そもそものADLの低下がベースにある場合には自宅復帰が困難になること、等々、数え上げると気分が沈んでしまいかねないほど、問題は山積しています。

これらの問題に対して、現場で何らかの方法を考え出していくことは、解決のための必要条件の一つではありますが、それだけでは決して十分条件とはなりません。おそらくは社会構造や制度の変化が、他の必要条件の一つとなり、その変化は高々数年単位のスパンでは生じえないであろうことは容易に想像されます。したがって、現状における病院の役割は、現在の構造の中で、現場で努力を続けるということに尽きるのだろうかなど日々思いつつ診療に従事しています。

ドクター紹介

新任です!! よろしくお願ひします!!!

さいとう ひろゆき
名前 齊藤 洋幸

卒業大学 昭和大学

卒業年度 2008年

専門領域 整形外科一般

資格 医学博士／日本整形外科学会専門医

自己紹介 1つ1つの診療・手術に真摯に取り組みたいと思います。



すぎした ゆみこ
名前 杉下 友美子

卒業大学 昭和大学

卒業年度 2014年

専門領域 小児科

自己紹介 丁寧な診療を心がけていたと思います。10月からどうぞよろしくお願い致します。



もてぎ さくら
名前 茂木 桜

卒業大学 昭和大学

卒業年度 2015年

専門領域 小児科

自己紹介 市内病院で働くのははじめてなので、地域の人にそった医療ができるように心がけていたと思います。



地域医療連携懇談会 開催のお知らせ

皆様のご支援の下、当懇談会も8回目を開催する運びとなりました。

今年度も近隣地域で開業なさっている先生方を中心にご案内しております。多くの先生方にお越し願ひたいと考えております。

今回も講演会と懇談会の二本立てですが、心臓血管センター長／循環器内科部長 山内先生が座長を務め、CE部 和田副部長より「当院における高気圧酸素療法」と題して適応疾患や治療効果等についてご紹介する予定です。

高気圧酸素療法の導入が始まったのは今年の3月からですが、外部からのお問い合わせやご紹介が増えてきている状況です。

生活習慣の変化により糖尿病や脳血管疾患等の患者数は年々増加し、糖尿病性壊疽や脳梗塞の患者さんも多数ご入院されておられます。

医師が高気圧酸素療法適応と判断し治療を受けた患者様の中には回復が早く、社会復帰された方もおられます。

詳しい症例については当日講演にて・・・乞うご期待!

写真は昨年の懇談会の様子



今回は地域の訪問看護ステーションなど介護分野の事業所様にもご案内させて頂いております。是非とも足をお運びいただき、地域連携について皆さんと一緒に考える機会となればと考えております。

会の詳細につきましてはすでに9月中にご案内しておりますが、職員を含めて160名以上の開催を見込んでおります。(昨年実績153名)

当日の飛び入り参加も大歓迎です!

職員一同、皆さまとお会いできることを心待ちにしております。

【開催日時】 11月8日(金)
19:30～講演会
20:00～懇談会

【開催場所】 ホテル KSP



高津中央インフォメーション

患者支援・医療連携センター (PFM) のご紹介

当院では平成 26 年 10 月 1 日より「患者支援センター」を開設し、より良い医療サービスの提供を目指してきました。当センターでは PFM (Patient Flow Management) という手法を採用しております。

概要

◇総合相談窓口

診療受付時間内 (8:00 ~ 17:15) 外来棟の総合相談窓口にてどの科を受診したらよいかわからない患者さんに対し症状に応じた受診科をご案内しております。

◇入退院支援

緊急入院を除いた入院申し込み時から入院するまでの期間、患者さんの身体的・社会的・心理的問題について専属の看護師がアセスメントをし退院後の生活を見据えたサポートを行っています。内容によっては医療ソーシャルワーカーや栄養科・各専門職への紹介を行っています。患者さんが抱える問題を早期に抽出し、専門職種と連携し支援することで早期退院につなげることができています。

また計画的に入退院を調整することで入院用ベッドを適正に管理します。当センターには病床管理権

限が付与されているので、緊急入院にもより迅速に対応できるようにになりました。

◇医療社会福祉士による相談

患者さんやご家族の様々な悩み・不安の相談にのっています。

《具体的な例》

医療費や生活費の心配ごと

病気や怪我によって障害が残ってしまった
介護保険や福祉サービスを利用したい

施設や病院 (回復期・慢性期) の紹介をしてほしい
その他開業医さんからの診療・検査予約 (流れについては HP をご参照下さい) / 診療情報提供書の依頼 / 紹介患者報告書の送付等を行っています。

現在上記に関するお問い合わせは看護師 / 医療ソーシャルワーカー / 事務で承っております。

お問い合わせ先

電話 044-822-6121 (代表)

FAX 044-822-6613

月～金 9:00 ~ 17:15 土曜日 9:00 ~ 12:30

今後とも患者支援・医療連携センターをよろしくお願いいたします。



患者支援・医療連携センター (PFM) 受付



身近な病気にご用心!!

ワンポイントアドバイス

・・・内科 医長 木邑健太郎

目の前で人が突然倒れたら

みなさん、ご家庭でご家族が、職場で同僚が突然倒れたらどうしますか? 今回はそんなお話です。

成人の場合、突然の心肺停止は心臓が原因であることが多いとされています。とりわけ、心臓が小刻みに震え、全身に血液を送り出せなくなる「心室細動」という病態の場合、1分1秒でも早く「心肺蘇生法」を行うことで、命が救われるのみならず、それまでと変わらない日常生活を取り戻すことのできる可能性が高くなります。

「心肺蘇生法」と聞いて、「わたしには出来ない」と思われる方も多いと思います。でも、ご安心ください。一般の方々には、簡素化された心肺蘇生法が提唱されています。



写真1: 心臓マッサージは「胸の真ん中」を「強く早く」押します。



写真2: AEDには様々なタイプものがありますが、どれも音声案内機能がついており、誰でも扱うことができます。家や職場の近くで、どこにAEDがあるか日頃からチェックしておくとういでしょう。

—「目の前で人が突然倒れたら」—

- ① 周囲の安全を確認。
- ② 肩を叩きながら大声で呼びかけ、反応がないことを確認。
- ③ 周囲に助けを求める (誰もいなければ 119 番通報)。
- ④ 助けが来れば、(まだされていない) 119 番通報、AED を持ってくるよう依頼。
- ⑤ 呼吸をしていない、または、不自然な呼吸の場合、心臓マッサージを行う。
- ⑥ 心臓マッサージは、「胸の真ん中」を「強く早く押す」(1分間に 100 ~ 120 回)。1 回押すごとに、胸を確実に元に戻すことを心がける。
- ⑦ 訓練を受けていない方、抵抗がある方は、人工呼吸は行わなくてよい。
- ⑧ AED が到着したら、電源を入れ、音声案内どおりに使用する。
- ⑨ 電気ショックをする瞬間は、患者さんの体には絶対に触れないこと。
- ⑩ 救急隊が到着するまで、AED の音声案内に従って行動する。



AED は、電気ショックが必要かどうか、自動で判定してくれます。必ず音声案内がありますから、落ち着いてそのとおりに行動すれば大丈夫!

また、119 番通報をすると、あなたがすべきことを消防署職員が電話口で指導してくれます。

いざ「心肺停止」というとき、あなたの 2 本の腕で人の命を助けることができるかも知れません!

病院システムダウンのお詫び

2019年7月26日(金)から8月7日(水)に発生しました当院の病院医療システムダウンにつきましては、患者様及び関係者各位に多大なるご迷惑をおかけいたしました。誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

今回の病院医療システムダウンは、コンピューターウイルスが原因でした。本件につきましては、行政機関および関連医療機関にご報告のうえ、多大なるご支援をいただきました結果、おかげさまでもちまして、個人情報漏洩もなく、病院医療システム障害は解消され正常に機能しています。

当院では、病院医療システムの更なる強化対策を図り、再発防止に努めてまいります。 病院長 小林 進

個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。

総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを守ります。

② 個人情報の安全対策

当院では個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

当院では個人情報に関する日本の法令、国の定める指針その他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則（主に運用ルール等）を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別途、当院個人情報管理規定に定めます。

▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口 1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック (健診)

川崎市高津区溝口 1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口 1-17-5
TEL (044) 822-6159

▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口 1-17-1
TEL (044) 822-1287

病院駐車場のご案内

当病院の駐車場は、専用駐車場と提携駐車場がございます。下記の地図と表を参考に、ご利用ください。



駐車場	病院まで	台数	割引時間	割引時間終了後の患者様負担料金	病院推奨駐車場
P1 高津中央病院駐車場	130m	13台	2時間 無料	100円 / 15分	
・隣接のタイムズ溝口駅前駐車場は提携駐車場ではございません。					
P2 Dパーキング 高津区溝口1丁目第一	150m	35台	1時間 30分 無料	200円 / 20分	
P3 ノクティ駐車場	300m	500台	2時間 無料	250円 / 30分	
P4 グランデール駐車場	200m	22台	1時間 30分 無料	200円 / 30分	
P5 タイムズ溝口	200m	22台	1時間 30分 無料	200円 / 30分	
P6 タイムズ溝口駅前第6	40m	21台	1時間 無料	・割引時間終了後 600円 / 1時間 ・割引終了後2時間目から 300円 / 30分	

割引の受け方

- ご利用駐車場の「駐車券」または「駐車証明書」を必ずお持ちください。*駐車場により駐車料金が異なりますのでご注意ください。
- 「受診料」の窓口または「お見舞い先の病棟」に提示して確認印をもらってください。
- 「1号館1階中央受付」または「2号館1階総合受付」にご提示ください。受付で「割引処理」または「割引券」をお渡します。(時間外、日曜・祝祭日は1号館1階中央受付のみとなります)